

かすが たかし  
春日 隆司 議員

# 分配の公平性からの コロナ支援について

町長 幅広く救済支援を検討していきたい

**作業員を人件費としか  
見えていない**

**質問** ①「幸せ日本」を測る幸福度の項目はどうなっていますか。②町の臨時職員の手当を「農産加工所」と「シイタケ工場」だけ支給無しは不公平と指摘していましたが、どうなっていますか。③低所得の方々に対しても、きめ細かなコロナ対策支援をしていただきたいと思えます。

**町長** ①（通告しなかったので即答得られず）②作業員ということで支給は考えていません。両工場は将来的には民間事業で進めたいという考えがあります。その時、企業努力で手当支給をしていただきたいと考えています。③誰ひとり取り残されないという意味では、幅広く救済支援をしていくことが必要と思えます。

**再質問** ①項目の測定をしながら幸福度を高めていただきたいと思えます。②作業員を人件費としかみていないと思われまう。③是非、低所得者支援を考えていただきたいと思えます。

**配分の公平性**

**質問** 農業(アスパラ)収入が35%落ちているとの説明がありました。コロナ支援で飲食店・商業者へは最大80万円支給を行っています。分配の公平からも農業者などの支援を考えていただきたいと思えます。施設管理料の増減があるが指定管理料の見直しをどう考えていますか。注：現時点で、コロナ支援は全て国からの交付金でまかなわれています。

**町長** 指定管理・宿泊施設等は町がしっかりとサポートしていきます。幅広く救済支援が出来るように検討していきたいと思えます。

**非常時・次世代のために  
も基金(貯金)の積立を**

**質問** 計画と比較すると元年度から基金(貯金)が1億円積みまわっていません。いかなる非常時等にも対応できるよう計画どおり積み立てたいと思えます。  
**町長** 今後積立が多くなるように努力していきます。

**コロナを乗り切る知恵と工夫**

**質問** コロナは知恵と工夫を出して乗り切っていくかなければなりません。消毒液の床に黄色テープを貼り、そとと優しく背中を押すようにすると利用する人が2割増えると言われています。行動変容が起きるよう、考えていただきたいと思えます。



**町長** 気付きや誘発の中でしっかりとっていくことが必要ではないかと思っています。

注：公民館・議会は翌日実施、役場は現時点では未実施。

**循環型森林経営見直し**

**質問** 循環型森林経営(50年×60年)を現状や実態に合わせ見直しする必要がありますか。

**町長** 40年サイクルや70年など、考え方も柔軟にしていける時代に入っていると思っています。

**働きがいある公金政策**

**質問** 移住者対応窓口の方々は一生涯懸命で実績もあるが、数値で見ると流出者が増加しています。公金政策であるので、町長は原因を究明し、しっかりと理念を示して定住率が高まり、たずさわる人が働きがいがあるようにしていただきたいが考えを伺います。

**町長** 移住条件の中で通年型で仕事があることが一つにあると思えます。住宅対策がどうであるかなど移住者の受け皿をつくる、移住を高めていければと思っています。国内回帰、田園回帰、人間回帰の考え方の中で、情報発信をして受け皿の態勢をつくらせていくことが大事であると考えています。様々な施策をしっかりと積み上げていきたいと思えます。

**各種計画見直し**

**質問** 公共施設管理計画見直し、公共施設料金見直し、強靱化地域計画策定など計画どおり進むのでしょうか。

**副町長** 年度内にやることで考えています。